

**ピアノ教室**

**春日万里子（チェンバロ・ピアノ奏者）**
東京藝術大学音楽学部古楽科チェンバロ専攻卒業。同大学大学院古楽科修了。

**チェンバロ**を鈴木雅明、L.グリエルミ、通奏低音を勝谷祥子、小島芳子、アンサンブルを鈴木雅明、 **ピアノ**を勝谷寿子、芸大バッハ・カンタータ・クラブにて小林道夫の各氏に師事。

これまでにレッジョ・エミリアの『ポリフォニー・フェスティヴァル』、古楽アンサンブル「ソナール・カンタンド」のメンバーとして2010年、2012年にブレーシャ国際古楽音楽祭などに招聘される。またイタリア・クレモナの聖アガタ教会、サンティラーリオ・デンツァ（レミリア・ロアーミャ州）にて演奏。バッハ《ブランデンブルク協奏曲第５番》や《チェンバロ協奏曲》のソリストや、通奏低音奏者としてバッハ《ロ短調ミサ曲》、ヘンデル《メサイア》など、各地において活躍している。

CDにバロック期のケルト音楽を中心とした『ケルティック・バロック〜歌い踊る古の鼓動』がリリースされている。

ピアノ講師歴は２００２年より。チェンバロ個人指導の相談にも応じる。